

○今回開通区間(徳島JCT～徳島沖洲IC)及び新直轄区間(徳島沖洲IC～阿南IC(仮称))の整備により、第三次医療機関への搬送時間の短縮、搬送時の振動や揺れの緩和による患者への負担軽減も期待されています。

▼徳島ICから「徳島赤十字病院」までの搬送ルート



■一般道において渋滞混雑時や浸水等の有事が発生し通行できない場合は、高速道路が迂回路としての機能を期待されます。

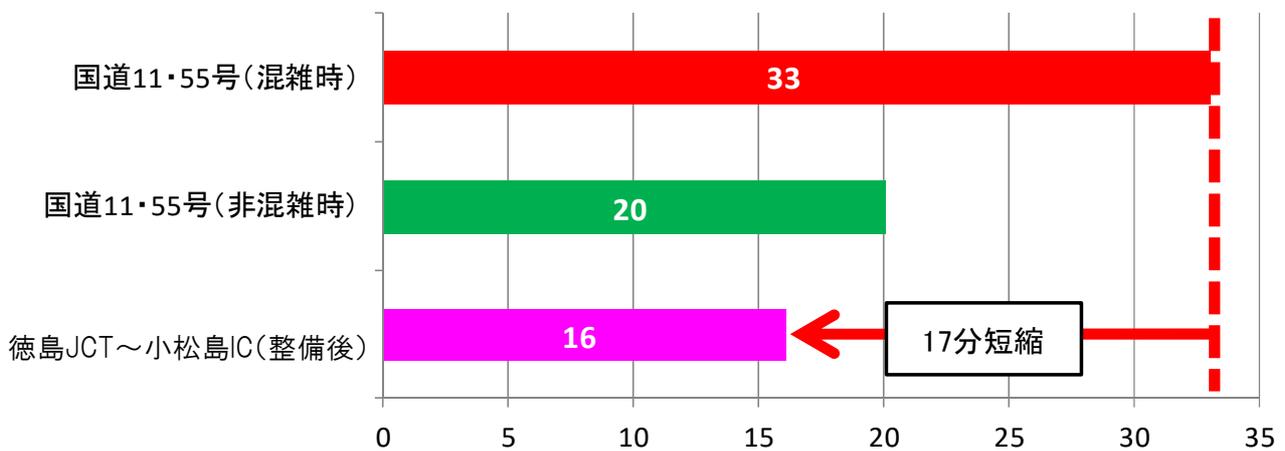
■ブレーキ等で嘔吐する患者もいるが、高速道路では、交差点がなく、走行性もいいので、患者への負担が軽減できます。
 【徳島市消防局ヒアリング】

第三次救急医療機関

出典：徳島地区渋滞対策協議会
 渋滞発生時間帯回避マップより



▼徳島ICから徳島赤十字病院までの搬送時間



(分)

※ 一般道は徳島市消防局ヒアリング結果
 ※ 高速道路は70km/hで算出